



ふらっと行ってみる？



わくわくドキドキはすぐそこにある！

那須町 ↔ 西郷村

令和3年4月から福島県西郷村とコラボして、広報紙で両町村の魅力や話題を互いに紹介しています（偶数月号掲載）

今月号のテーマ 「伝統芸能」

福島県指定重要無形民俗文化財 かみはぶとてんとうねんぶつおどり 「上羽太天道念仏踊り」

西郷村の上羽太地区で江戸時代中期から継承されている「上羽太天道念仏踊り」をご紹介します。上羽太天道念仏踊りは、毎年、田植え終了後の6月第1日曜日に行われていきます。天道、つまり太陽に豊作を祈る踊りの一つで、踊りの場に太陽と三日月をかたどった飾りを掲げ、念仏を含む歌に合わせて踊られます。

天道念仏踊りは、古くから西郷村の各集落で伝承され、集落により趣向や内容も異なっていました。太平洋戦争後に若者たちの離村や物資の欠乏などにより継続が困難となり、現在伝承されているのは上羽太地区のみとなりました。上羽太地区の踊りは、上羽太コミュニティセンターを踊り場としています。以前は地区の家々を順番に回り、軒先で踊っていました。その軒先に前庭として、二間四方を区切り、四隅に木臼と青竹を立て、注連縄を張り、三方を梯子で囲みます。祭壇には日天、月天の飾りと幣束、萱の小束、割竹に千代紙の重ね花形を糊付けしたものを地区戸数分作り、供えます。

踊りは「上げ念仏」と呼ぶ歌い手や太鼓を叩く役が2、3名と、「下げ念仏」と呼ぶ念仏を唱えながら踊る十数名からなり、

衣装は浴衣に、たすき掛け豆紋りの手拭いの鉢巻をし、下げ念仏は、注連縄内に糶殻を敷いた上で素足で踊ります。踊りは7種類あり、神祀りに始まり、地起こし、種子まきから収穫など一連の農耕生活を表現しています。踊りの特徴は太陽信仰的要素をよく伝承され、種目も多く、民俗芸能として価値が高いものです。

上羽太の天道念仏踊りは、青年体育文化交歓会全国大会や東京都渋谷区にあるNHKホールで行われた地域伝統芸能まつりなど、各種大会の出場実績があります。なお、昭和50年に福島県の無形民俗文化財として認定されています。



▲踊りの様子を西郷村公式YouTube（上記コード）からご覧いただけます

西郷村の広報紙では、那須町の「時庭の神楽」を紹介しています。

ケアラース・カフェ野の花

ケア（介護）する方々が互いに語り合い過ごすつろぎの場です。毎月一回開催していますので、ぜひお越しください。

▼日時 6月21日(火)午前10時～正午

▼場所 りぼーる・田中(旧田中小学校) 保健室

▼参加費 100円(お茶代)

▼申込み・問合せ のぼらん・竹原 ☎080・1321・0811

那須まちづくり広場

○任意後見制度とは！～その人らしい生き方と安心を支えます～

▼日時 6月18日(土)午前10時～11時30分

▼講師 田沼芳友氏 (特非)

▼講 成年後見支援センターフォレスト

▼参加費 無料

▼問合せ 那須まちづくり広場 ☎(74)3434

ご寄付・善意

ありがとうございました

湯本 草野 勇三 様

連合栃木那須地域協議会 様

株式会社 那須別荘警備保障 様

自主防犯パトロール隊 様

社会医療法人 博愛会 様

菅間記念病院 様

(5/15現在)

広告

新しくなった「那須まちづくり広場」を見に来てください。

那須まちづくり広場で開設予定の「ひろばの家・那須1」いよいよ着工!!

自立の方向けサービス付き高齢者向け住宅
「ひろばの家・那須1」説明会 (旧朝日小学校校庭)
最期まで自分らしく暮らす！住まいと暮らしの仕組み。

6月18日(土) 10:00～12:00 場所: 交流ホールB / 参加費: 無料

主催・問合せ: 那須まちづくり(株) ☎0287-74-3434

介護を必要とする方向けサービス付き高齢者向け住宅
「ひろばの家・那須2」※入居者は要介護者に限ります。
高齢者の一番の心配は「一人にいる時に何かあったら...」。
誰かがいつもそばに一緒に居る安心感があります。
見学・相談、随時受付中!

問合せ: ワンランド株式会社 ☎0287-74-3258

※自主財源の確保と地元企業等のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。